

## 令和6年度 横浜市民の防災・減災の意識、取組に関するアンケート調査結果

### 1 調査の概要

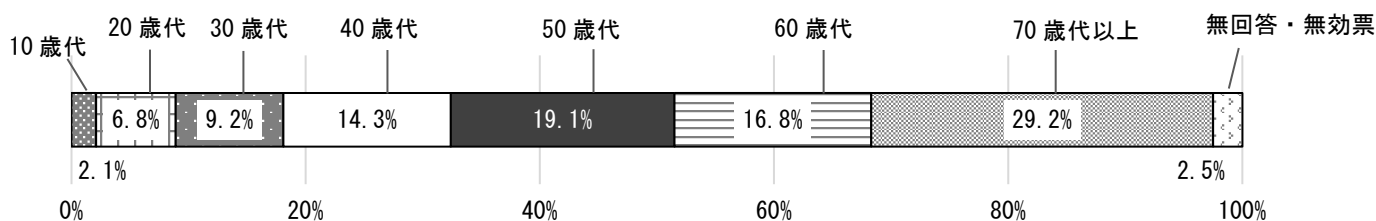
|      |                                |
|------|--------------------------------|
| 調査対象 | 横浜市内に居住する満15歳以上の男女個人(外国籍市民を含む) |
| 標本数  | 10,000人(うち、外国籍300人)            |
| 抽出方法 | 住民基本台帳から無作為抽出                  |
| 調査方法 | 郵送及びインターネット回答方式併用(無記名)         |
| 調査期間 | 令和6年6月13日～7月11日                |

### 2 主な調査項目(全28問)

- 地震対策(自宅の耐震化、家具の固定率、感震ブレーカー)
- 災害への備えや避難について(家庭の備え、防災に係る訓練・研修等)
- 災害時に配慮が必要な方について
- 災害情報について(防災情報の入手方法等)
- 横浜市の災害対策に係るご意見について

### 3 回収結果

回収数(率) 3,419人 (34.2%)



### 4 主な調査結果

別紙参照

### 5 調査報告書

●横浜市ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/bousai-kyukyuu-bohan/bousai-saigai/data/shiryodata/enquete-r03.html>



お問合せ先

総務局防災企画課長 井上 健正 Tel 045-671-2019



GREEN×EXPO 2027  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

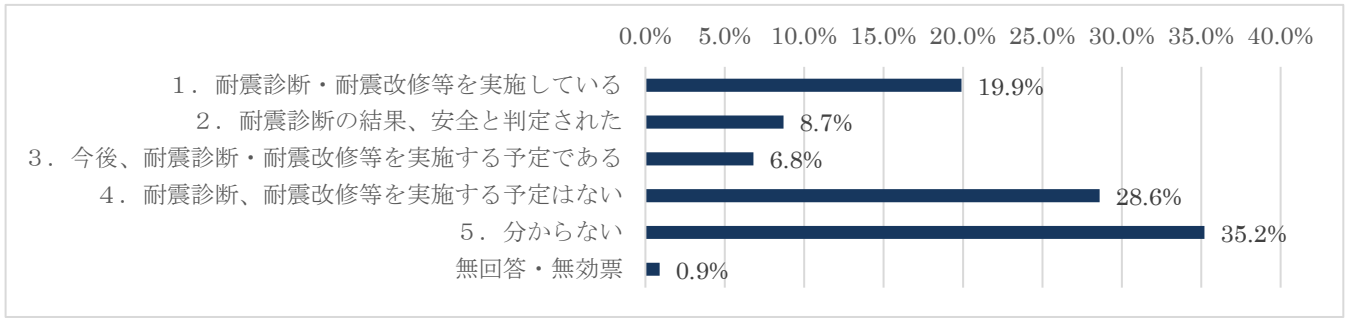


## 自宅の耐震化 [報告書 P.28]

### ■問3-1 (昭和56年5月以前にご自宅が建てられた方)

ご自宅の建物の耐震対策について、該当するものを選んでください。(1つ選択)

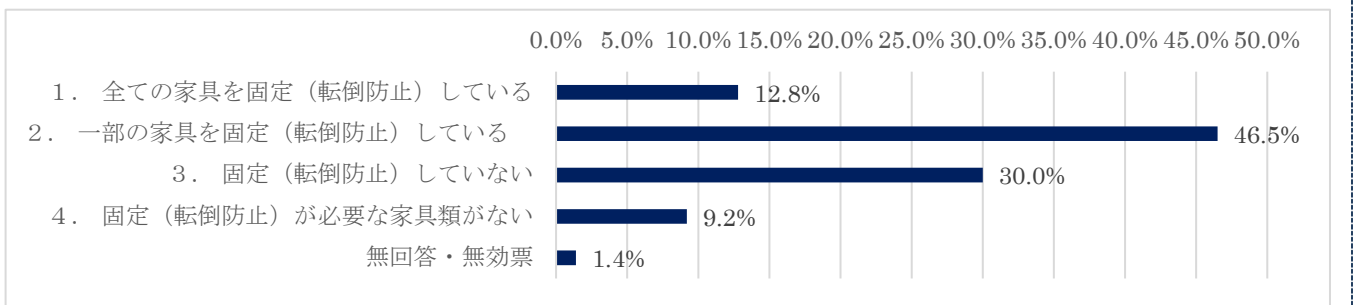
**「耐震診断・耐震改修を実施している」、「耐震診断の結果、安全と判定された」、「今後、耐震診断・耐震改修等を実施する予定である」の合計が35.4%(前回 34.8%)**



## 家具転倒防止対策の実施状況 [報告書 P.31]

### ■問4 あなたのご自宅では、地震によって転倒するおそれのあるタンスや食器棚等の家具類を固定(転倒防止)していますか(粘着マットも含みます)。(1つ選択)

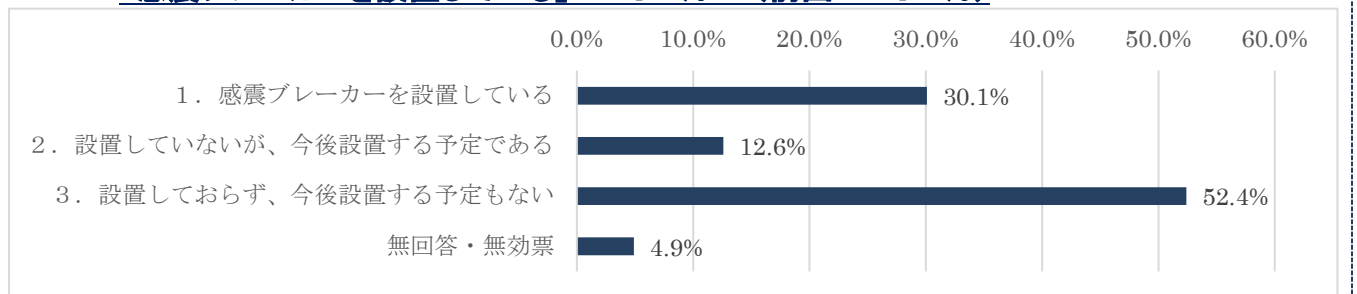
**「全ての家具を固定している」、「一部の家具を固定(転倒防止)している」の合計が59.3%(前回56.8%)**



## 感震ブレーカー設置状況 [報告書 P.43]

### ■問7 あなたのご自宅では、通電火災の発生を防ぐために有効な「感震ブレーカー」を設置していますか。(1つ選択)

**「感震ブレーカーを設置している」30.1% (前回 33.8%)**

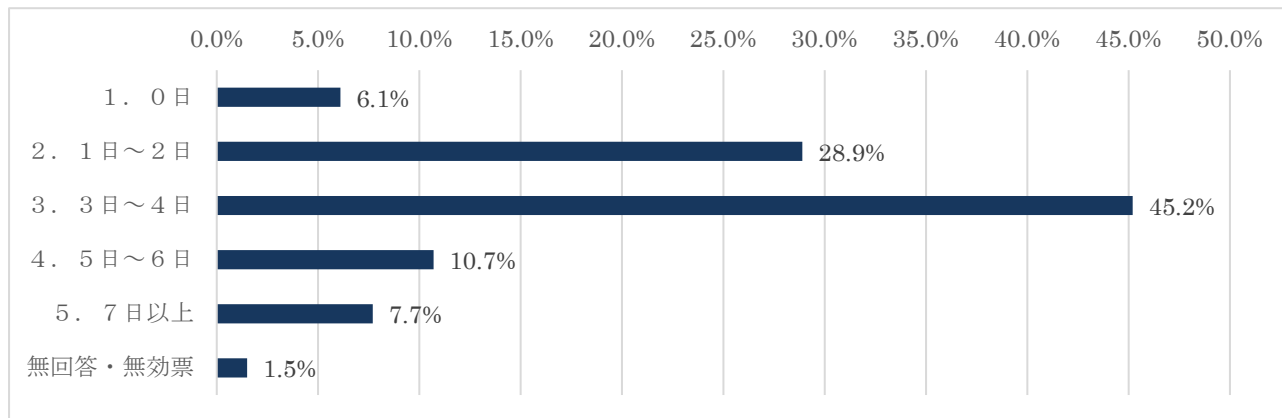


## 食料、飲料水の日頃からの準備状況 [報告書 P.49]

■問8 災害が起こった場合、あなたのご家庭に今ある食料、飲料水(1人1日あたりの目安は3リットル以上)でお住いの家族全員がおよそ何日過ごすことができますか。(1つ選択)

**1日以上過ごせる 92.5% (前回 79.4%)**

**3日以上過ごせる 63.6% (前回 47.8%)**

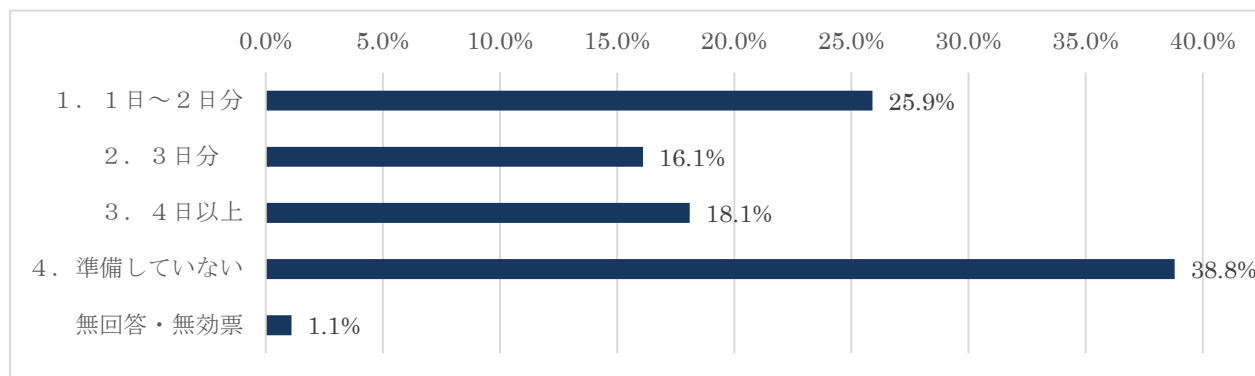


## トイレパックの準備状況[報告書 P.54]※新規設問

■問9 能登半島地震では、長期間にわたる上下水道の途絶が生じ、災害時のトイレの重要性が問われることになりました。あなたのご家庭では、災害に備えて何日分のトイレパック(1人1日あたりの目安は5個)を準備していますか。(1つ選択)

**1日以上準備している 60.1%**

**3日以上準備している 34.2%**



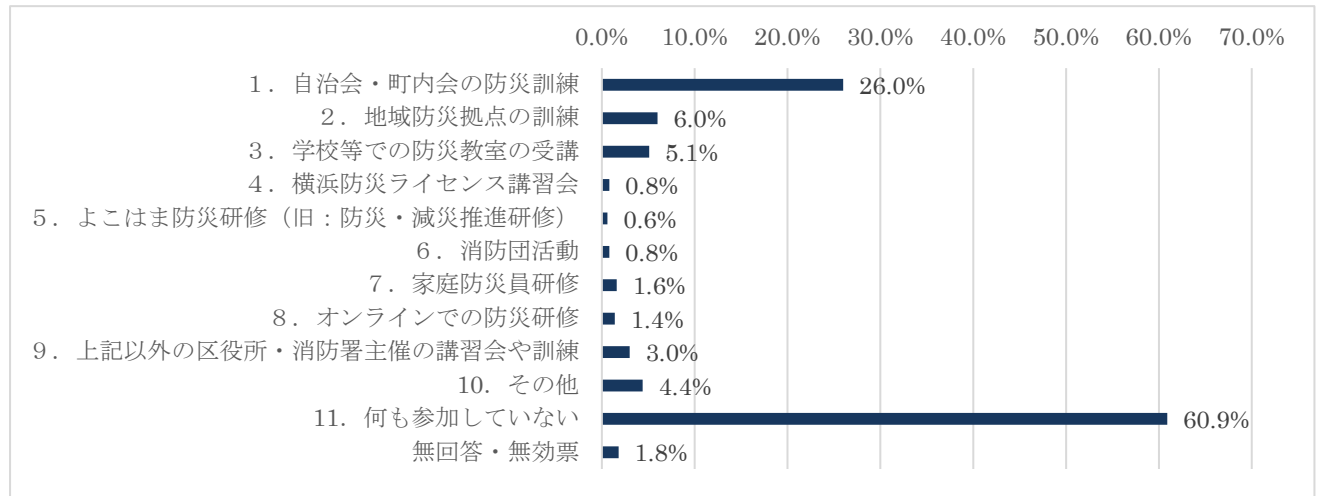
**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 直近3年間の研修・訓練参加状況[報告書 P.61]

■問 11 あなたは、直近3年間で次の研修や訓練等に参加したことがありますか。(該当するものすべて選択)  
**トップは「何も参加していない」60.9% (前回47.5%)**

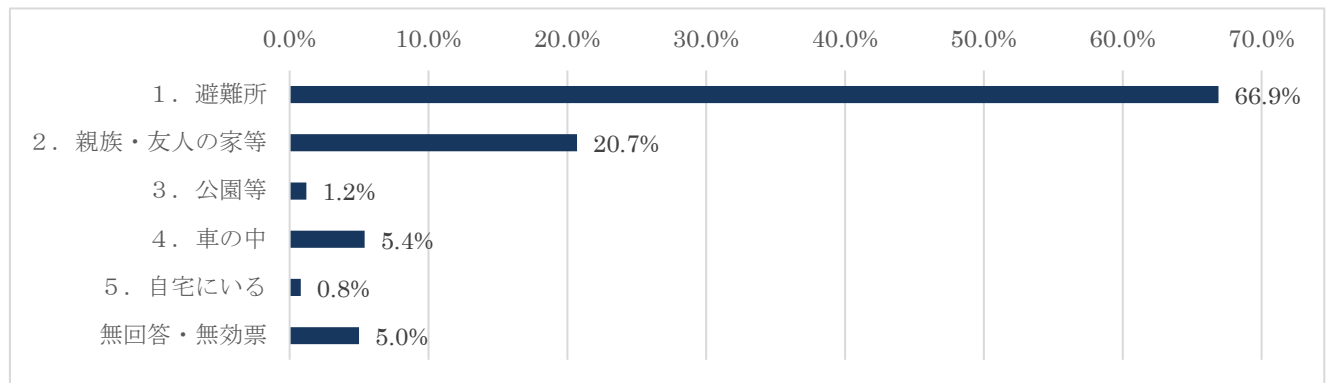


## 自宅の被害状況別の避難先について[報告書 P.70]

■問 15 あなたがご自宅において大規模な地震が発生し、次のような状況になった場合、当面の期間、どこで避難生活をしますか。(それぞれ1つ選択)

【自宅建物が全壊している場合】

**トップは「避難所」66.9% (前回62.1%)**



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

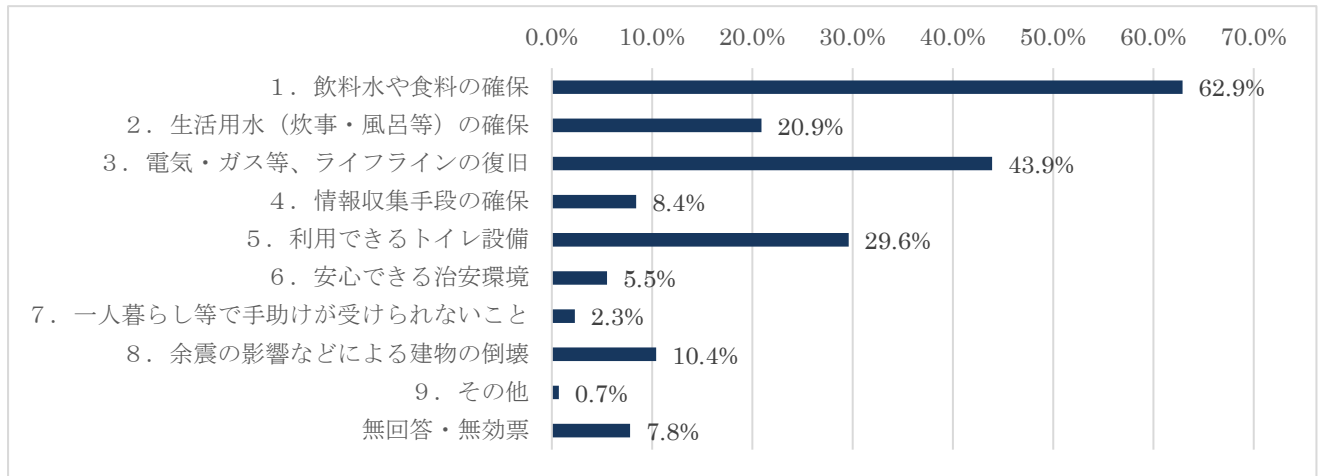
2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 自宅で避難生活を送る際の心配なことについて[報告書 P.74]新規設問

■問 17 発災後に避難所へ行かず、自宅で避難生活をする際に心配なことは何ですか。(2つ選択)

**トップは「飲料水や食料の確保」 62.9%**

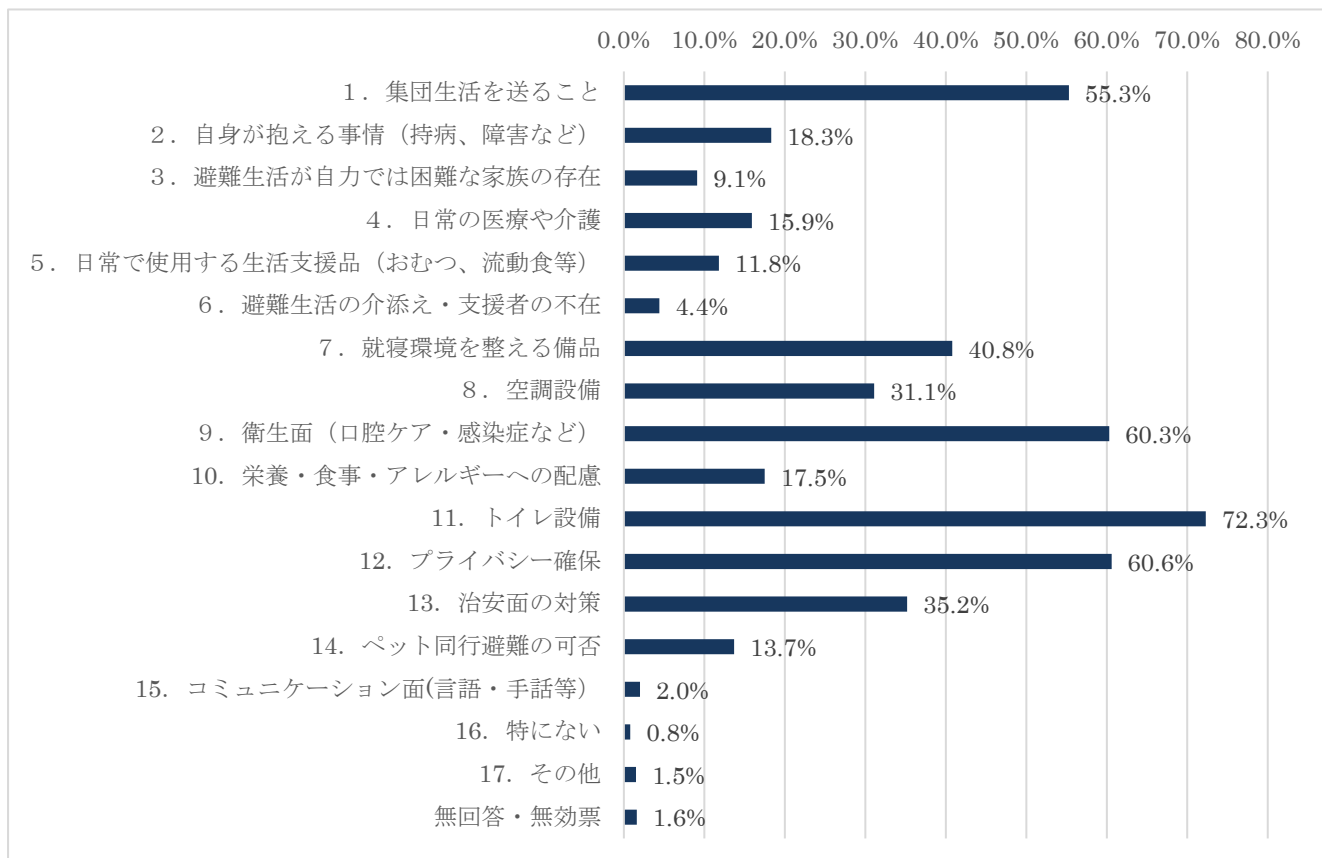


## 避難所で避難生活を送る際の心配なことについて[報告書 P.75]※新規設問

■問 18 自宅等に被害があり、避難所で避難生活を送らなければならなくなった際に心配なことは何ですか。

(該当するものすべて選択)

**トップは、「トイレ設備」 72.3%**



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



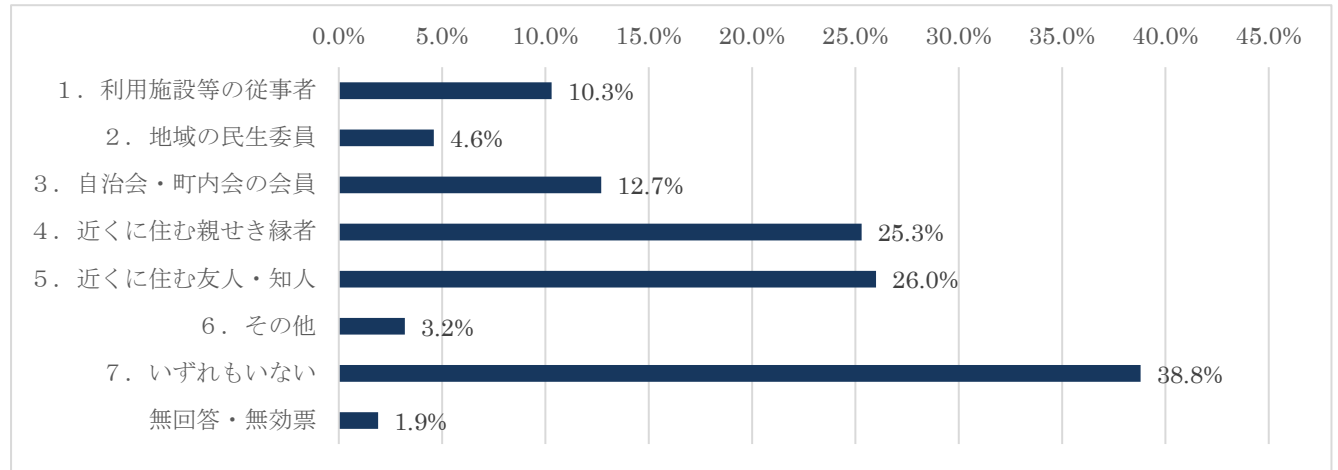
## 災害時に配慮が必要な方への支援者について[報告書 P.86]※新規設問

■問 20-1 (問 20 で「いずれもない」以外のいずれかを答えた方はご回答ください)

災害時に配慮が必要なご家族(あなた自身も含む)について、災害時の避難等を手助けしてくれる方(ご家族以外)はいますか。

(該当するものすべて選択)

**トップは、「いずれもない」 38.8%**



## 横浜市の災害対策に係るご意見について [報告書 P.96]

■問 23 災害対策について、横浜市に力を入れて取り組んでほしいことはどれですか。(5つまで選択)

**「水・食料・毛布などの十分な備蓄」 62.5%**

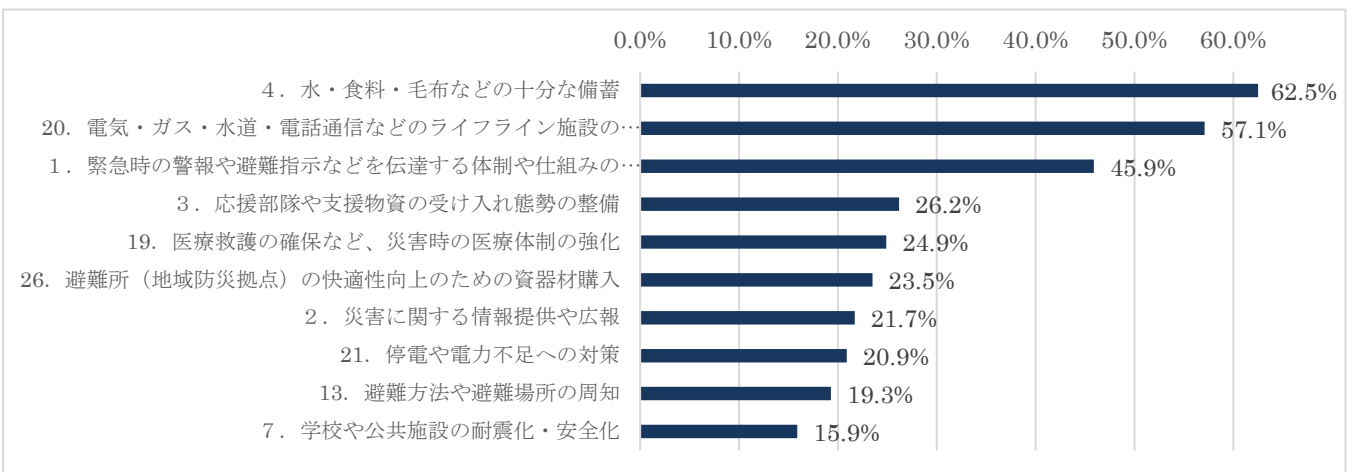
**「電気・ガス・水道・電話通信などのライフライン施設の耐震性の向上」 57.1%**

**「緊急時の警報や避難指示などを伝達する体制や仕組みの強化」 45.9%**

**「応援部隊や支援物資の受け入れ態勢の整備」 26.2%**

**「医療救護の確保など、災害時の医療体制の強化」 24.9%**

(※グラフは上位 10 位を抜粋)



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

